



たから成功したのです。結局は人だと思っています。そういう人材がいて村が大きくなり、魅力ができる。よそに勝る魅力をどう作るかということにつながりますし、まちづくりにはやはり人づくりが大切だと思います。

三角…少子化対策に関しては、減りつつある大家族に代わる、世代を超えたコミュニティづくりを目指し、子育てを支援する。例えば、病児保育や一時保育など困ったときの保育補助サービスを充実すること、併せて出産入院中や退院後の家事・育児介助制度があればいいと思います。あと、子育て家族の交流の場をつくる。空き家の活用、無理なら公共施設の一角などに、好きなときに親子で行って子どもを遊ばせ、親同士も交流できる場をつくってはどうか。

定住対策に関しては、町出身者とふるさとを結ぶ

ネットワーク（いわみファシニクラブ）づくりをしてみれば、メールマガジンを通して折々の出来事や画像を送り、県外居住者にふるさととのつながりを感じてもらおう。これから、町を離れる若い人も含めて、町出身者以外の人も巻き込むと、もっといいと思います。それと、町出身者が退職した後、帰郷してその専門知識をまちづくりのために生かしてもらえよう、働きかけるとよいのではと思います。

澤…住民が何かを始めて、それを手助けすることは行政に出来ますが、行政が何か生み出すことは難しいと思います。行政はそういう住民の活動を素早く見つけて、育ててあげる。そういう瞬発力がよそより優れているかどうかが大切だと思います。

町長…先程、フィッシャーマンズワーフの話もありま

したが、規模は小さいですが町内でそういった取り組みしているところも出てきています。通年で町を訪れる人も随分いますので、お話にあつたような町の活性化につながる人材が多く出て来てくれるとうれしいですし、そういう人材が育つように人づくりに力を入れたいと思います。

